

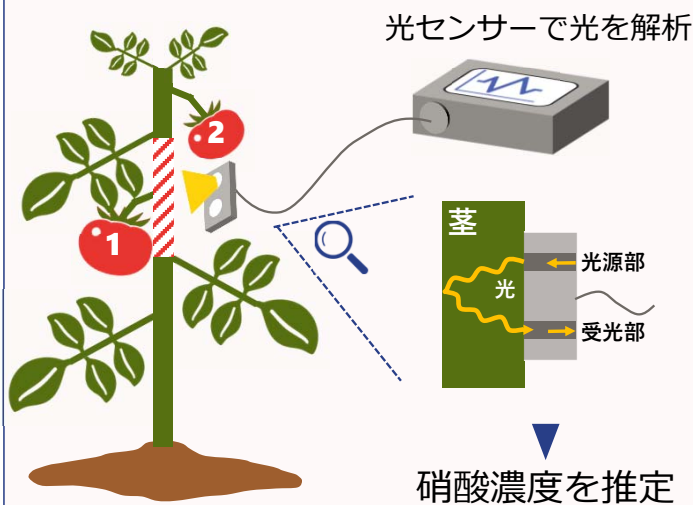
光センサーで簡単！ トマトの生育診断

概要 Abstract

- ・ トマトの主茎硝酸濃度を光センサーで推定できます。
- ・ 硝酸濃度1500～3200mg/Lを標準施肥とし、推定値に応じて施肥対応することで、適正な生育が維持できます。

成果 Results

1 1段目のトマトの直下 or 直上の茎にあてるだけ！



2 生育状態を3段階に区分！

1ハウスあたり5株以上測定
最多の区分を診断結果に採用

正解率
77%

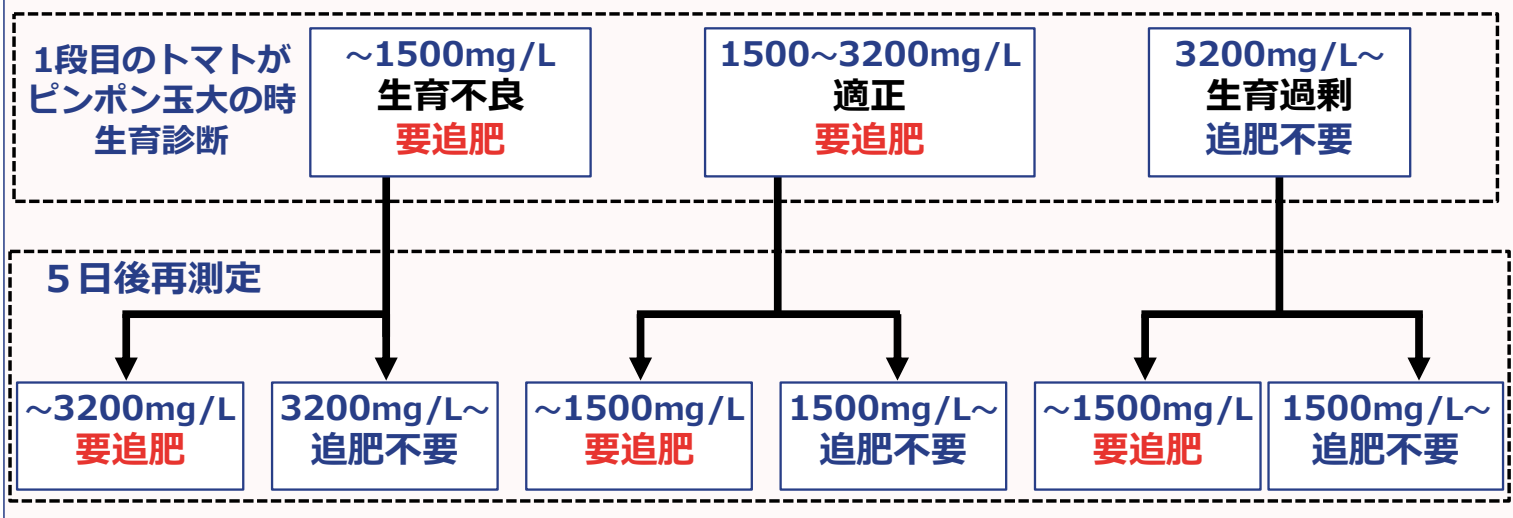
例



5株中3株が1500～3200mg/Lの範囲

▶ 診断結果は1500～3200mg/Lで「適正」

3 生育に合わせて追肥（窒素4kg/10a）をやろう！



2段目以降も同様に行う

普及 Dissemination

- ・ 経時的なモニタリングにより、トマトの生育に基づく施肥対応ができます。

連絡先 Contact

道南農業試験場
研究部 生産技術グループ
0138-77-8116
donan-agri@hro.or.jp